

通曹青

いわて

岩手県宗務所第七教区長泉院住職

鈴木 道将



会長就任の御挨拶

はじめに、今般の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、感染された方々やそのご家族、不安のなかにおられる方々に対して、心からお見舞いを申しあげたいと思います。

この度、令和二年度総会におきまして、ご推薦ご指名いただき、伊藤寛英前会長からバトンを受け、岩手県曹洞宗青年会第二十三期会長に就任いたしました第七教区長泉院住職、鈴木道将と申します。浅識非才の身ながら、会長という大役を仰せつかり身の

引き締まる思いでございます。思えば二十数年前、何もわからないまま岩曹青に入会致しました。諸先輩方のご指導を受け、すばらしい仲間と出会い、会員皆様との様々な活動を共にしながら多くの事を学んだ岩曹青には感謝の思いでいっぱいです。卒業までの二年間の任期をこの感謝の思いを忘れずに精一杯つとめてまいりたいと思います。

第二十三期の活動について、五月一日オンラインでの執行部会を開催致しました。現在岩手県で新型コロナウイルスに感染された方は一人も出ておりません。しかし、日本を含めた世界では新型コロナウイルス感染症の拡大という難局に直面しております。岩曹青としても感染拡大防止の為、例年通りの活動がまったくできない状況でございます。その為「第一回教養セミナー」「みちのく緑蔭禅の集い」等の八月までの行事の中止を決定し、秋以降の行事についても今後の様子を見ながら進めていく事になりました。

真剣に行持に取り組み、教区の垣根をこえた交流懇親を深める岩曹青の活動ができないことは誠に残念な思

いでおります。しかし、私達には今まで積み重ねてきた岩曹青での交流懇親の中で培った繋がりがあります。県内で活躍する同行同修の仲間がいることを知っています。今は一同に集う事ができなくても岩曹青の伝統を忘れる事無く、会員一同がそれぞれの場所のでコロナ禍に向き合い、青年僧侶として岩曹青会員としての自覚を忘れることなく勤めを果たしていく事が大切だと思ひます。

また、来年度には東北地区曹洞宗青年会地方集会「岩手大会」が開催されます。現状では先行きの見えない中ではございますが岩曹青の先輩諸老師の築き上げた伝統の元、諸事拔かり無く準備は進めてまいりたいと思ひます。開催にあたり県内御寺院様には何かとご負担をおかけすることになるかと思ひますが何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

このような状況ではありますが、二年の任期を執行部として会員諸兄とともに一致団結し、岩曹青のより一層の活躍と発展をご報告できるようお約束いたします。県内御寺院様、関係各位には今後とも、より一層のご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健勝と世界の平和と新型コロナウイルスの早期終息を祈念致し、就任の挨拶とさせていただきます。

台掌

『新入会員紹介』

1教区	大松院	上田	大象	師
2教区	正音寺	石亀	令生	師
	勝源院	柏葉	尚文	師
3教区	鳳林寺	高田	一期	師
	浄福寺	和山	晃樹	師
7教区	長慶寺	宇津野	智成	師
	長壽寺	秋元	顕由	師
	瀧門寺	小木	興淳	師
	龍澤寺	塩竈	康隆	師
10教区	江岸寺	大萱生	明宗	師
12教区	千手寺	三浦	拓生	師
	長泉寺	藤原	聡史	師

発行者 岩手県曹洞宗青年会 鈴木道将
発行所 岩曹青事務局 二戸市浄法寺町寺ノ上28
TEL 0195-13812149 (福蔵寺内)
FAX 0195-13812149
題字／宗務所長 佐々木端瑛
編集／事業部

【令和元年度 岩手県曹洞宗青年会事業報告】

令和元年

期日	内容	場所
4月9日	令和元年度岩手県曹洞宗青年会 理事代議員会 通常総会	アイーナいわて県民情報交流センター
4月26日	仏法興隆花まつり 千僧法要	奈良県 東大寺様
5月14日	全曹青中央研修会 定例総会	曹洞宗檀信徒会館
5月20日	第1回理事・代議員会	水沢 正法寺様
6月17日・18日	第1回教養セミナー・滴禅会主催「滴禅会講伝会」参加者 30名	花巻市 圓通寺様・花巻温泉 千秋閣
7月6日～7日	第54回みちのく緑蔭禅のつどい 参禅者 11名 僧侶 30名	水沢 正法寺様
7月	曹青通信『いわて』107号発行	
8月29日	東北地区曹洞宗青年会連絡協議会 臨時評議委員会	盛岡市 京極
9月4日	傾聴ボランティア 緑蔭禅 反省会	岩泉町「中里公民館」 盛岡グランドホテルアネックス
10月22日	第44回曹洞宗青年会東北地方集会『福島大会』 参加者 13名	
11月5日	教区懇親会	第1教区担当 盛岡市 久昌寺様
11月25日	全国曹洞宗青年会 臨時評議委員会 参加者 会長	大本山 總持寺
12月2日	歳末助け合い寒風托鉢並びに忘年会 社会福祉協議会様へ寄附 参加者 29名	第9教区担当 陸前高田市 普門寺様

令和2年

2月18日	東北地区曹洞宗青年会連絡協議会常任幹事会 参加者 会長	山形県 英照院様
3月1日	第2回教養セミナー 講師駒澤大学仏教学部教授晴山俊英老師 並びに新年会 参加者 21名	盛岡グランドホテルアネックス
3月	曹青通信『いわて』108号発行	
3月25日	会計監査	花巻市 圓通寺様

【令和元年度 岩手県曹洞宗青年会決算報告書】

自：令和元年4月1日 / 至：令和2年3月31日 / 単位：円

収入の部

項目	予算額	決算額	増 減▲	摘 要
前年度繰越金	521,942	521,942	0	
会費	1,812,000	1,749,000	▲ 63,000	正会員賛助会員 227名 (各 7,000) 顧問 16名 (10,000)
助成金	100,000	100,000	0	曹洞宗岩手県宗務所様より
雑収入	8,058	111,201	103,143	受取利子 6 会員振込手数料残金 29 会合残金 111,166
合計	2,442,000	2,482,143	40,143	

支出の部

項目	課目	予算額	決算額	増 減▲	摘 要
事業費	事業費	650,000	650,000	0	緑蔭禅補助 250,000 寒風托鉢補助 50,000 教養セミナー 300,000 教区懇親会補助 50,000
	広報費	350,000	139,696	▲ 210,304	曹青通信印刷送料 97,252 緑蔭禅ポスター 29,484 インターネット年間契約料 12,960
	助成金	100,000	100,000	0	イーハトーブ幼稚園助成金
	小計	1,100,000	889,696	▲ 210,304	
事務費	通信費	180,000	155,696	▲ 24,304	郵券 メール便等 振込手数料
	消耗品費	100,000	67,003	▲ 32,997	封筒代 領収書 事務用品等
	事務局費	130,000	130,000	0	事務局手当 80,000 インターネット手当 50,000
	小計	410,000	352,699	▲ 57,301	
会議費	会議費	200,000	40,000	▲ 160,000	役員会 理事・代議員会 監査 総会
	旅費	150,000	170,000	20,000	会議交通費補助 100,000 全曹青出向手当 70,000
	負担金	200,000	160,000	▲ 40,000	東北地協会費 50,000 全曹青会費 100,000 (100名×1,000円) 東北地協ストックヤード維持費 10,000
	公用費	150,000	30,000	▲ 120,000	祝賀・東北地協 20,000 東北大会福島曹青 10,000
	小計	700,000	400,000	▲ 300,000	
雑費		100,000	148,192	48,192	慶弔電報 8,628 会費振込手数料 4,920 卒業者記念品代 115,500 (14名) 備品代 19,144
予備費		132,000	0	▲ 132,000	
合計		2,442,000	1,790,587	▲ 651,413	

総収入 2,482,143 円－総支出 1,790,587 円＝ 691,556 円

岩手県曹洞宗青年会 会計 岩見 具行

次年度繰越金 691,556 円

【令和元年度 頒布係収支決算報告】

頒布内容

項 目	金 額	摘 要
回向本	103,500	1,500 円× 69 冊
ビデオ		「見てわかる坐禅」 ※現在販売停止中
カセットテープ		※現在販売停止中
合 計	103,500	

収入の部

項 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	471,819	
頒布金	103,500	
送料	12,980	20 冊以上注文の場合、送料無料
雑入	94	受取利子 4 円 志納金 90 円
合 計	588,393	

支出の部

項 目	金 額	摘 要
通信費	12,980	送料実費
改訂版印刷代	0	
雑費	0	
備品費	0	印鑑代 梱包代
合 計	12,980	

※元年度 未納 3 件 回向集 11 冊 回向本残り 772 冊

上記により総収入 588,393 円－総支出 12,980 円＝ 575,413 円

575,413 円は次年度に繰越し

【令和元年度 岩手県曹洞宗青年会特別会計】

収入の部

項 目	決算額	適 要
台風 お見舞い金	90,000	全国曹洞宗青年会 10,000 秋田県曹洞宗青年 10,000 山形県曹洞宗青年会 10,000 山口県曹洞宗青年会 10,000 青森県八戸市 涼雲院 20,000 福島県会津若松市 龍澤寺 10,000
雑収入	3	受取利子 3 円
繰越金	296,316	前年度より
合 計	386,319	

支出の部

項 目	決算額	適 要
活動費	49,143	9 月 14 日岩泉町 傾聴ボランティア活動 ①茶菓子代・備品等 17,143 円②交通費 (2,000 円× 1 2 名)24,000 円 台風災害ボランティア ①交通費 (2,000 円× 4 名) 8,000 円
合 計	49,143	

収入 386,319 円－支出 49,143 円＝ 337,176 円

繰越金 337,176 円

【令和元年度 岩手県曹洞宗青年会会計一覧】

令和 2 年 3 月 31 日現在 単位：円

	金額	
ゆうちょ銀行総合通帳	1,266,969	一般会計 691,556 円 令和 2 年 3 月 31 日現在 頒布係 575,413 円 平成 31 年 3 月 31 日現在
特別会計	2,500,480	預け日 平成 28 年 6 月 6 日
担保定額郵便貯金	1,461,734	預け日 平成 24 年 3 月 23 日
担保定額郵便貯金	289,563	定額証書預け日 平成 26 年 6 月 20 日 頒布係 575,413 円 平成 31 年 3 月 31 日現在
緊急災害援助金	100,099	預け日 平成 25 年 3 月 11 日
合計	6,244,904	

【監 査 報 告】

令和元年度岩手県曹洞宗青年会の会計監査を実施した結果、適正に処理されておりましたことを報告いたします。

令和 2 年 3 月 25 日

監事

菊池 裕紀

監事

日向 真学

【令和２年度 岩手県曹洞宗青年会事業計画】

令和２年

期日	内容	場所
4月13日	令和２年度 岩手県曹洞宗青年会 通常総会	花巻市 圓通寺様
5月頃	東北地区曹洞宗青年会連絡協議会 常任幹事会	中止
5月頃	全国曹洞宗青年会評議委員会 例総会	中止
5月頃	理事・代議員会	中止
令和２年	第１回 教養セミナー	中止
6月頃	理事代議委員会（「緑蔭禅の集い」について）	中止
6月頃	曹青通信『いわて』109号発行	
7月頃	第55回みちのく緑蔭禅のつどい	中止
8月頃	緑蔭禅反省会	中止
10月頃	教区懇親会	第２教区担当
10月頃	第45回曹洞宗青年会東北地方集会『秋田大会』	秋田県
11月頃	全国曹洞宗青年会臨時評議委員会	東京都 宗務庁檀信徒会館
12月頃	歳末助け合い寒風托鉢並びに忘年会	第10教区担当

令和３年

2月頃	第２回 教養セミナー 新年会	未定
3月頃	曹青通信『いわて』110号発行	
3月下旬	会計監査	未定

【令和２年度 岩手県曹洞宗青年会予算】

収入の部

項目	前年度	本年度	増 減▲	摘 要
前年度繰越金	521,942	691,556	169,614	
会費	1,812,000	1,815,000	3,000	正会員 賛助会員 顧問
助成金	100,000	100,000	0	曹洞宗岩手県宗務所様より
雑収入	8,058	3,444	▲ 4,614	受取利子
合計	2,442,000	2,610,000	168,000	

支出の部

項目	課目	前年度	本年度	増 減▲	摘 要
事業費	事業費	650,000	830,000	180,000	緑蔭禅補助 250,000 寒風托鉢補助 50,000 教養セミナー 300,000 教区懇親会補助 50,000 会員名簿作成 180,000
	広報費	350,000	350,000	0	曹青通信印刷送料 緑蔭禅ポスター インターネット年間契約料・管理費
	助成金	100,000	100,000	0	イーハトーブ幼稚園助成金
	小計	1,100,000	1,280,000	180,000	
事務費	通信費	180,000	180,000	0	郵券 メール便等 振込手数料
	消耗品費	100,000	100,000	0	コピー用紙 封筒代 領収書 事務用品等
	事務局費	130,000	80,000	▲ 50,000	事務局手当 80,000
	小計	410,000	360,000	▲ 50,000	
会議費	会議費	200,000	200,000	0	役員会 理事・代議員会 監査 総会
	旅費	150,000	170,000	20,000	会議交通費補助 100,000 全曹青出向手当 70,000
	負担金	200,000	200,000	0	東北地協会費 50,000 全曹青会費 100,000(1名 1,000円) 東北地協ストックヤード維持費 10,000
	公用費	150,000	100,000	▲ 50,000	会合出席補助
	小計	700,000	670,000	▲ 30,000	
雑費		100,000	100,000	0	
予備費		132,000	200,000	68,000	不足課目充当
合計		2,442,000	2,610,000	168,000	

但し各項目間の流用を認める

【新型コロナウイルス感染症対策について】

岩曹青では会員を対象として新型コロナウイルス感染症対策のアンケートを実施いたしました。アンケートの集計結果は岩手県宗務所・全曹青・東北地協と共有し今後の対策と岩曹青の活動に活用させていただきます。このアンケートの集計が皆様の新型コロナウイルス感染症対策の参考となれば幸いです。

[対象]岩手県曹洞宗青年会 会員 [方法]グーグルフォームを使用したアンケート方式

[期間]令和4月15日(水)～4月25日(金)

コロナ対策の周知を行っていますか？
またその方法は？(複数回答可) 36 件の回答

回答	回答数	割合
周知していない	10	27.8%
寺院内で張り紙等の掲示物	12	33.3%
葬儀社等関係各所に書面で連絡	4	11.1%
寺報等の配布物	4	11.1%
SNS・HP等	2	5.6%
その都度説明を行っている	23	3.9%

情報の共有や周囲と共同での対策を行っていますか？(複数回答可) 37 件の回答

回答	回答数	割合
行っていない。	16	43.2%
周辺寺院	12	32.4%
教区	10	27.0%
地域仏教会	4	10.8%
寺院を含む地域社会	5	13.5%
SNS 等	5	13.5%
斎場の職員、葬儀社の社員	1	2.7%

参考とした情報の入手先は？
(複数回答可) 37 件の回答

回答	回答数	割合
寺院間での情報交換	19	51.4%
地上波放送 (NHK 含む)	30	81.1%
新聞	19	51.4%
公共機関 HP	17	45.9%
SNS	16	43.2%
宗門関係冊子	3	8.1%

情報の入手先 15 件の回答

- ・寺院間・県外法類寺院・葬儀社・情報番組・ニュース等テレビ
- ・ネット(厚労省 HP・新型コロナウイルスに関するサイト)
- ・SNS (F B・ツイッター等)・前職の病院関係者
- ・町内ホームページ、町内会報等

対策を行っていますか？ 39 件の回答

回答	回答数	割合
対策を行っている	37	94.9%
今後対策を行う予定	2	5.1%
対策は行わない	0	0.0%

対策をいつごろから始めましたか？ 30 件の回答

回答	回答数	割合
1月中旬	1	3.0%
2月上旬	2	6.0%
2月下旬	1	3.0%
3月上旬	9	30.0%
3月中旬	5	17.0%
3月下旬	4	13.0%
4月上旬	7	23.0%
4月中旬	1	3.0%

どのような場所・場面で対策を行っていますか？
(複数回答可) 37 件の回答

回答	回答数	割合
寺院への来客や参拝者	27	73.0%
寺院やホールでの通夜・葬儀	28	75.7%
寺院や自宅での法要	29	78.4%
山門法要	12	32.4%
寺院での行事(梅花講等含む)	20	54.1%
幼稚園等の関連施設	2	5.4%
生活すべて	1	2.7%

寺院・自宅法要での対策（複数回答可）
32 件の回答

回答	回答数	割合
席間隔の長幅化	29	90.6%
法要受付の制限	5	15.6%
参列者の制限	12	37.5%
自宅での法要の制限	3	9.4%
換気	2	6.2%
特になし	1	3.1%
会食を行わない提案 お弁当で代替する提案	1	3.1%

山門法要開催について（複数回答可）
23 件の回答

回答	回答数	割合
通常開催を予定	0	0.0%
対策を行い開催を予定	5	21.7%
規模を縮小して開催	10	43.5%
中止または延期	16	69.6%
特になし	1	4.3%

寺院での行事について（複数回答可）
34 件の回答

回答	回答数	割合
通常開催	3	8.8%
対策を行って開催	14	41.2%
規模を縮小して開催	19	55.9%
中止または延期	18	52.9%
内献で出来るものは内献で行う	1	2.9%

幼稚園等の関連施設（複数回答可） 5 件の回答

回答	回答数	割合
手洗い、うがいの徹底	3	60.0%
入場の制限	2	40.0%
行事の中止や延期	3	60.0%
関連施設無し	1	20.0%

上記以外で行っている対策をご記入下さい

・延命十句観音經の説明と読經・法要後の法話での注意喚起・朝課時コロナ早期収束の読み込み

・子供の来山を控えてもらう、死因の確認に気を配る、マスク着用と消毒

今後の課題・問題点・改善点がございましたらご記入下さい

・檀信徒内の意識の差・檀信徒との相互連絡の方法・Web 会議・SNS 等の有効活用

・葬儀の際の密集空間対策・読經時でのマスクの着用・来山制限による寺離れの加速の懸念

・対策指針やガイドラインの必要性・教区での情報と差定の共有・葬儀社等関係各所との情報共有

・お盆期間の対策・僧侶が感染した場合の寺院運営・マスク、消毒薬の不足

来客・参拝者への対策（複数回答可） 37 件の回答

回答	回答数	割合
席間隔の長幅化	27	73.0%
消毒用アルコールの設置	24	64.9%
うがい薬の設置	0	0.0%
定期的な換気	26	70.3%
入場の制限	6	16.2%
マスク着用	2	5.4%
帰った後の除菌等	1	2.7%
葬儀 法要時間の短縮	1	2.7%
してない、消毒用が売ってない	1	2.7%
供養後の接茶の中止	1	2.7%

入場制限の対象 7 件の回答

- ・近親者以外・一般会葬者・関東圏在住の親族
- ・少人数化・少人数での来山の要請
- ・葬儀では喪主親族のみ本堂内に参列、一般会葬者は堂内または外に設置した焼香所にて焼香し室内には参列しない

通夜・葬儀での対策（複数回答可） 33 件の回答

回答	回答数	割合
親族のみで行っている	10	30.3%
参列者の制限	7	21.2%
会場内は親族のみで、参列者は別の場所で焼香を行っている	8	24.2%
会場内は親族のみで、焼香時に参列者を会場内に案内している	2	6.1%
会食は行わない	17	51.5%
会食は行うが僧侶は席につかない	6	18.2%
換気 席の間隔を広げる	1	3.0%
エアーマスク着用	1	3.0%
施主家の希望、葬儀社との打ち合わせにて、その都度決めている	2	6.0%
施主家の意思を尊重	2	6.0%
会食を行わず、お弁当で代替する提案	1	3.0%
会食の中止と参列者制限を検討	1	3.0%

参列者の制限の対象 10 件の回答

- ・マスク、消毒等をお願いし、長時間滞在をしない様促す
- ・一般参列者は外でのお焼香・他県からの参列
- ・案内を最低人数と記載・遠方の親族は会場のみ
- ・緊急事態宣言発令の都市及び感染者が多数いる地域からの参列
- ・お寺からは言えない

第 23 期 執行部

役職	氏名	寺院名
会長	鈴木 道将	第 7 教区 長泉院
副会長	海野 朋孝	第 1 教区 久昌寺
副会長	菊池 裕紀	第 4 教区 興禅院
事務局長	日向 真学	第 3 教区 福蔵寺
事務局次長	成島 恵伸	第 3 教区 聖福院
研修部長	躑躅森 大康	第 5 教区 自徳寺
研修副部長	堰合 俊介	第 2 教区 高金寺
研修副部長	稲田 泰貴	第 12 教区 長福寺
事業部長	芳川 泰顕	第 7 教区 願成寺
事業副部長	新渡戸 隆道	第 8 教区 龍泉寺
事業副部長	小木 興淳	第 7 教区 瀧門寺
組織部長	四戸岸 弘道	第 11 教区 宗得寺
組織副部長	細川 宏貴	第 10 教区 光岸寺
組織副部長	清水 大徳	第 12 教区 徳楽寺
布教部長	岩見 具行	第 11 教区 寶福寺
布教副部長	江刺 和孝	第 9 教区 龍泉寺
布教副部長	上野 興庸	第 4 教区 永明寺
会計	伊藤 裕磨	第 5 教区 菅生院
庶務	阿部 哲哉	第 6 教区 安養寺
監事	高橋 英樹	第 11 教区 常運寺
監事	西川 友法	第 4 教区 凌雲寺

第 23 期 理事・代議員

教区	役職	寺院名	氏名
第 1 教区	理事	龍谷寺	上舘 文隆
	代議員	高傳寺	高田 恭寛
第 2 教区	理事	高金寺	堰合 俊介
	代議員	勝源院	柏葉 尚文
第 3 教区	理事	大聖寺	佐々木 元教
	代議員	聖福院	成島 恵伸
第 4 教区	理事	歓喜寺	深澤 俊道
	代議員	東光寺	清水 祐嗣
第 5 教区	理事	花林院	高橋 泰博
	代議員	菅生院	伊藤 裕磨
第 6 教区	理事	見性寺	渡辺 文隆
	代議員	浄圓寺	菊地 浄元
第 7 教区	理事	大祥寺	木村 良孝
	代議員	長壽寺	秋元 顕由
第 8 教区	理事	高建寺	谷本 俊道
	代議員	永澤寺	宇津野 弘道
第 9 教区	理事	城玖寺	木村 亮俊
	代議員	光照寺	高澤 公元
第 10 教区	理事	江岸寺	大萱生 明宗
	代議員	大慈寺	菊池 琢宗
第 11 教区	理事	流月院	大村 秀哉
	代議員	長安寺	高橋 英太
第 12 教区	理事	實相寺	工藤 昌也
	代議員	徳楽寺	清水 経覚

【曹洞宗青年会東北地方集会「岩手大会」準備委員会】

準備特別委員長	第 4 教区	染黒寺	中田 芳明 師
準備特別副委員長	第 12 教区	源福寺	番澤 廣円 師
準備特別副委員長	第 7 教区	要津院	福山 圭伸 師
事務局長	第 6 教区	西岩寺	横合 大宣 師

岩手県宗務所第四教区円通寺住職

伊藤 寛英



前会長退任の御挨拶

謹んで会長退任の御挨拶を申し上げます。

岩手県曹洞宗青年会会員各位並びに県内御寺院様におかれましては益々御健勝のことと拝察申し上げます。

令和元年度末任期満了をもちまして、岩手県曹洞宗青年会第二十二期会長を退任致しました。

二年間の在任中、大過なくその任を果たせましたのも、会員各位並びに県内御寺院様の一方ならぬ御厚情の賜物と存じ、衷心より御礼申し上げます。顧問老師はじめ先輩諸老師からの御指導御鞭撻を

頂戴致し、誠に感謝申し上げます。そして第二十二期の活動に御尽力頂きました執行部の皆様に深く感謝申し上げます。和衷協同で当青年会の運営を出来ましたことは、私にとつてたいへん有難く貴重な経験となりました。

第二十二期の活動は、東日本大震災のボランティア活動に加え、各地で発生する自然災害への支援活動も行い、兎に角、災害が多かった印象です。広い岩手県内でのボランティア活動が会員様の御参加と御協力によって成されていることに、改めて感謝申し上げます。

「みちのく緑蔭禅の集い」「歳末助け合い寒風托鉢」の開催におきましては、布教・自己研鑽の目的に沿った活動として参加者多数で活発に行われました。教養セミナーで滴禅会様の研修会に参加させていただいたことは、たいへん有意義で有難いことでした。会員同士の親睦を図る企画では、会員間の相互理解・連携を深めることが出来たと存じます。

現在は新型コロナウイルス感染症が発生し、社会活動の自粛を余儀なくされ、法要等の中止が相次いでいます。この災禍の一刻も早い終息を願ってやみません。来年度は曹洞宗青年会東北地方集会

「岩手大会」が開催予定です。無事円成出来るよう、私も一会員として協力に努めて参る所存であります。

岩手県曹洞宗青年会会員皆様並びに県内御寺院様の愈々の御隆昌と御健勝を祈念致し、退任の御挨拶とさせていただきます。

誠に有難うございました。

合掌

令和元年度をもって

岩手県曹洞宗青年会を無事圓成される方々

1教区 清雲院 高田 正太 宗師

4教区 浄珠院 諏訪 心一 宗師

5教区 興国寺 藤澤 貴之 宗師

6教区 慈眼寺 千枝 宗貴 宗師

7教区 耕雲院 森住 大機 宗師

7教区 瑞川寺 齊藤 篤仁 宗師

8教区 徳壽院 石川 素宏 宗師

8教区 宗松寺 糸坪 龍道 宗師

8教区 藤源寺 佐藤 良規 宗師

10教区 長昌寺 膝館 圭石 宗師

10教区 吉祥寺 高橋 英悟 宗師

11教区 龍泉寺 石ヶ森 桂山 宗師

11教区 寶鏡院 慶徳 雄仁 宗師

善勝寺 葛 法雄 宗師

各宗師に於かれましては、長年にわたり岩手県曹洞宗青年会に対しまして多大なるご尽力を賜り誠に有難うございました。